

# 第1弾と第2弾を同時申請する場合 記入例

令和3年度新居浜市新型コロナウイルス対策営業時間短縮等協力金支給申請書

令和3年6月1日

- 消せるボールペン、修正テープや修正ペンは使用不可です！
- 訂正は二重線でお願いします（訂正印不要）。
- 申請書作成にあたっては、枠内に納まるよう記載してください。

令和3年度新居浜市新型コロナウイルス対策営業時間短縮等協力金の支給を受けたいので、関係書類を添えて申請します。実施内容を確認し、チェック「✓」事実と相違ありません。

また、次の感染症拡大防止のための業種別ガイドラインを遵守しているため、協力金の申請を行います。

- パーテーションの設置又は座席の間隔（1m以上）の確保
- 手指消毒の徹底（掲示と呼びかけ）
- 換気の徹底（常時換気設備又は窓・ドア等の定期的な開放）
- 食事中以外のマスク着用の推奨

## 1 申請者情報

法人名又は 個人事業主	フリガナ ニイハマ タロウ 新居浜 太郎		
担当者名	新居浜太郎	電話番号（ <small>常時連絡が取れる電話番号を記載してください</small> ）	0897-00-0000
法人のみ	赤枠内、 個人事業者は記入不要		
<input type="checkbox"/> 大企業 <input type="checkbox"/> 中小企業	代表者名	法人番号	
大企業の場合のみ記入	資本金（申請日時点）	円	常時使用する従業員*の数（申請日時点）人

- 訂正不可！
- 押印不要！
- ゴム印は使用不可！

\* 常時使用する従業員には、パート、アルバイト、派遣社員、契約社員、非正規社員及び出向者を含め、役員は除きます。

## 2 店舗情報等

店舗郵便番号	〒792-0000	飲食店営業許可番号	東生第 000000000号
店舗名（屋号）	※営業許可証の名称（屋号・商号）		
店舗所在地	新居浜市 ※営業許可証の所在地		
営業期間	4月26日から5月31日まで（36日間）		
通常営業時間	18時00分から24時00分まで （うち酒類の提供時間 18時00分から23時30分まで）		
<input checked="" type="checkbox"/> 時短営業	18時00分から21時00分まで （うち酒類の提供時間 18時00分から20時30分まで）		
<input type="checkbox"/> 休業			

別紙に貼付の写真等で確認できること

申請書は店舗ごとに作成してください

- 該当する方にチェック「✓」
- 別紙に貼付の写真等で確認できること

## 3 協力金の申請

下記の申請区分に <input checked="" type="checkbox"/> を入れ、金額を確認	8万3,333円以上の場合	左記以外の場合のみ、 計算表の計算額を記載
<input type="checkbox"/> 第1弾（4月26日～5月19日）	<input type="checkbox"/> 600,000円	<input type="checkbox"/> 円
<input type="checkbox"/> 第2弾（5月20日～5月31日）	<input type="checkbox"/> 300,000円	<input type="checkbox"/> 円
<input checked="" type="checkbox"/> 第1弾と第2弾の協力金を同時申請	<input checked="" type="checkbox"/> 900,000円	<input checked="" type="checkbox"/> 円

協力金の金額に応じて  
どちらかをチェック「✓」

## 4 協力金振込先

振込先金融機関名	本・支店名（ゆうちょ除く）	記号（ゆうちょのみ）	口座番号
新居浜	新居浜	普通	0123456
口座名義人（カナ）	ニイハマ タロウ		

該当する方にチェック「✓」

- 必ず申請者名義の口座（法人は当該法人の口座）
- 必ずカタカナで記載
- 屋号が入っている場合は全て記入

※口座番号が6桁以下の場合、始めに「0」を記入してください。  
※必ず申請者名義の口座を指定してください。（申請者が法人の場合は、代表者の口座を指定してください。）また、第1弾の申請をされている場合は、第1弾と

添付資料が準備できたら

チェック「✓」

5 添付資料

No	添付書類	確認	第2弾申請時の添付 (第1弾を先に申請している事業者で、第1弾の申請から1か月以内に第2弾を申請する場合、省略可)
1	誓約書	✓	省略不可
2	飲食店営業許可証（食品衛生法第52条）の写し	✓	省略可  (第1弾の申請から変更がある場合、添付必要)
3	店舗名や屋号等が確認できる外景写真	✓	
4	屋内の常設の飲食スペースを設けていることが確認できる内景写真	✓	
5	通常営業時間が分かる写真等	✓	
6	営業時間短縮の告知が分かる写真等	✓	
7	営業活動を行っていることが分かる書類（いずれか1つ） ・直近の確定申告書の写し ・直近2ヶ月間の経理帳簿（現金出納帳、売上帳簿等）の写し ・上記が困難な場合は、光熱水費の検針票などの写し	✓	省略可  (第1弾の申請から変更がある場合、添付必要)
8	酒類の提供を行っていることが分かる書類等（いずれか1つ） ・申請時点で使用しているメニュー表の写し ・直近2ヶ月以内の仕入れ伝票の写し	✓	
9	本人確認書類（いずれか1つ）※法人の場合は代表者のもの ・運転免許証 ・健康保険証 ・パスポート等の写し	✓	
10	協力金の振込先の通帳（見開き1、2ページ目の両方）の写し ※口座名義人、金融機関名、金融機関の店名、預金の種類（普通/当座）及び口座番号が全て記載されたもの	✓	
11	1日当たりの売上高が確認できる書類の写し（※1）  <b>※1日当たりの売上高が8万3,333円以下の場合は省略可</b>  (必須書類) ・協力金算出に用いた金額が確認できる経理帳簿（現金出納帳、売上帳簿等）の写し  (月単位方式を選択した場合) ・協力金計算表（月単位方式） ・確定申告書の控え  (時短要請期間方式を選択した場合) ・協力金計算表（時短要請期間方式）  (特定月方式を選択した場合) ・協力金計算表（特定月方式）  (年度平均方式を選択した場合) ・協力金計算表（年度平均方式） ・確定申告書の控え	✓	省略不可

※1 No. 7の書類と重複する場合、添付省略可